

参加申し込みについて



申し込み方法 令和5年12月12日(火) 8:00~令和6年1月19日(金)
18:00までに、右のQRコード(本校HP)を読み取り「教育
研究公開申し込みフォーム」から申し込みをお願いいたします。



本校HP

参加費 2,000円を、事前振込で申し受けます。(詳しくは、本校HPをご覧ください。)

申し込みの注意点

- 定員は、一般参会者200名とします。
 - 新型コロナウイルス等の感染症対策に関する対応については、文部科学省の通知及びガイドラインに従い、実施します。
 - 会場周辺は食事をとれる場所が少ないため、昼食の持参をおすすめします。
 - 悪天候や感染症等による開催方法の変更が起きる場合があります。その際は、本校HPでお知らせするとともに、お申し込みいただいたメールアドレスに、ご連絡いたします。
- 「@aes.fukushima-u.ac.jp」からのメールが届くように事前に設定してください。

会場までのアクセス

福島大学附属小学校

〒960-8022 福島市新浜町4番6号
【TEL】024-534-3942
【FAX】024-534-9250



- JR 福島駅東口より 福島交通バス(8分)
市内循環1コース
「附属小学校前」下車(100円)
- JR 福島駅東口より 徒歩20分
- ・ 可能な限り、公共交通機関を利用してお越しください。
- ・ 自家用車でお越しの場合は、**福島競馬場**を無料駐車場として利用出来ます。福島競馬場から本校までは、徒歩で約20分です。また、近隣の有料駐車場も利用出来ます。
- ・ 一般参会者の方は、本校敷地内へは駐車出来ませんので、あらかじめご了承ください。

一緒に未来ある福島の教育を「創る」プロジェクト



現職教育の推進に、ぜひ、附属小学校をご活用ください！福島県内各地どこでも伺います！

本校では、授業研究会への参加、出前授業や授業参観の受け入れ等、様々な形で県内各校の研究推進に協力いたします。メール、電話等での相談もお引き受けいたしますので、気軽にお問い合わせください。

申し込み方法

まずは電話にて、学校にお問い合わせください。年間を通してお引き受けいたしますので、いつでもご連絡ください。

依頼状・申請書

日程が決まりましたら、学校宛てに依頼状あるいは申請書をお送りください。各地区の様式で構いません。

留意点

学校行事のためお引き受け出来ない場合は、ご了承ください。授業中のビデオ・写真撮影は、お控えください。

令和5年度

福島大学附属小学校 教育研究公開 ご案内(二次案内)

2024

2/2 (金)

研究
主題

学びをつなぐ学校(4年次)



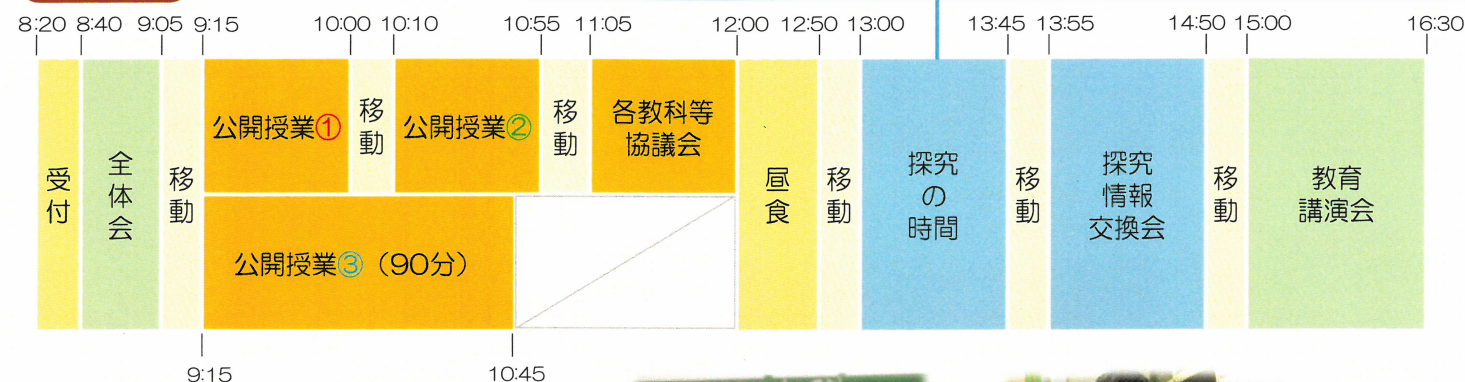
学びを自己調整して
よりよく問題解決する子どもの姿とは

主催：福島大学附属小学校
福島大学
共催：福島県教育委員会
後援：福島市教育委員会
福島県小学校長会
福島地区小学校長会

※ 福島県の基本研修における校外研修等の一部に該当します。

教育研究公開の内容

日程



公開授業一覧



国語科	①	第3学年1組 星 克		社会科	②	第6学年1組 板倉 正哉	
		調べたことをほうこくしよう				長く続いた戦争と人々のくらし	
算数科	①	第1学年1組 片寄 孝胤		理 科	②	第4学年3組 植木 忠佑	
		どちらがひろい				さくろう！空気・水・金属の変化	
生活科	③	第2学年2組 佐久間 響子					
		はつめい！うごくおもちゃけんきゅうじょ					
体育科	②	第5学年1組 小柳 竣					
		跳んで、ピタッと！～自分の場でパワーアップ～					

指導助言者

国語科	福島大学人間発達文化学類	准教授	高橋 由貴	社会科	福島大学人間発達文化学類	特任教授	野木 勝弘
算数科	福島大学人間発達文化学類	教授	森本 明	理科	福島大学人間発達文化学類	准教授	鳴川 哲也
生活科	福島大学人間発達文化学類	教授	宗形 潤子	体育科	福島大学人間発達文化学類	特任教授	菅家 礼子

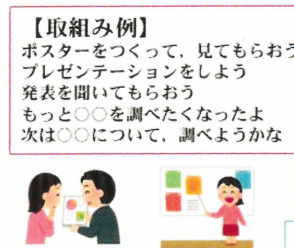
探究の時間

探究の時間の概要

子どもたちが自分の興味・関心によって、自由に学習テーマを決め、学習内容・方法・場所等を自分で計画を立てて学習していく活動



【学習テーマの例】
幽霊について、研究したい
体育で学習した技をレベルアップしたい
ビオトープを生き物でいっぱいになりたい
ピアノで「〇〇」を演奏し、みんなに聞いてもらいたい



まとめ・表現

【取組み例】
棒グラフにしたら、わかりやすいかな
調べてわかったことを地図にまとめて整理しよう
自分の動きをビデオにとって見てみよう
わかったこと、わからないことを整理しよう

課題の設定

情報の収集

整理・分析

【取組み例】
本や新聞を読んで調べてみよう
タブレットを使って調べてみよう
実験したり、観察したりして確かめよう
みんなにアンケートをとって、確かめよう
〇〇さんに直接会って、話を聞いてみよう
〇〇に行き、本物を見てみよう

期待する子どもの姿

未知なる課題に直面した際にも、主体的に問題解決していく子ども

本校の教育目標
未来の可能性に立ち向かって 愛と英知をもち
たくましく前進する 創造性豊かな人間の育成をめざす

次のサイクルへ

参考文献 今、求められる力を高める総合的な学習の時間（小学校編）令和3年3月
福島大学附属小学校 ver1.4

探究情報交換会で、探究的な学習を進める子どもの姿について共有しましょう！



福島大学附属小学校の探究の時間をご参観いただき、学びを自己調整しながら探究的な学習を進める子どもたちの姿や各学校で実践されている総合的な学習の時間（個人総合）等の情報を共有しましょう。また、様々な情報を共有する中で未知なる課題に直面した際にも、主体的に問題解決していく子どもの姿について、共に考えていきましょう。
ご参会の先生には、探究の時間の実施案や子どもたちが探究の時間に使用している「探究の時間のしおり」等を、当日資料として公開いたします。

教育講演会

講師 奈須 正裕 先生
（上智大学総合人間科学部教育学科 教授）

演題「探究と各教科等の
学びで育む資質・能力」

